

2023年11月20日

長野県知事
阿部守一様

日本共産党県議団 団長 毛利 栄子

11月県議会に向けた申し入れ

- 1, 物価高騰の下で県民生活はますます厳しくなっています。民間労働者をはじめ県全体の賃金引き上げのためにも、県の非正規公務員の賃金を引き上げてください。そもそも雇用は、正規雇用が基本であり、非正規公務員の正規化を進めて下さい。
- 2, 民間企業の男女賃金格差の是正のために、実態調査を行うとともに是正計画の策定など具体的な対策を働きかけてください。
- 3, 県民の教育費負担の軽減のため、長野県立大学の授業料を、県内在住者（3年以上在住）は無償化してください。
- 4, 物価高騰の下で年末年始が近づき、生活困窮者が安心して新年を迎えることができるよう相談体制の充実、緊急の住居の確保などの支援体制を強化してください。
- 5, 新型コロナウイルスの感染が落ち着いたとはいえ、医療機関の発熱外来は引き続き一定数の患者を受け入れており、そこにインフルエンザ感染が猛威をふるっています。こうした中、診療体制の維持が困難になっています。また、診療報酬や病床確保料の削減などにより医療機関の経営も深刻な影響を受けています。新型コロナウイルス対応への県の支援策を強化するとともに、診療報酬や補助金を削減前に戻すよう国に求めて下さい。
インフルエンザの感染防止対策を強化して下さい。
- 6, 信州F・POWERプロジェクトの運営状況について、燃焼用チップ材の確保なども含めて県民に説明してください。

以上